## 教科名 音楽科 第3学年評価計画

観点については、①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度、とする。

		知識・技能、登志考・刊断・表現、③ 題材の評価規準	具体的評価目標	評価方法
指導題材	観点	学習評価表	おおむね満足 B	場面
花	123	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内	1. 知識・技能	定期試験
		~   容及び曲の背景との関わりについ		実技テスト
サンタル		て理解している。	る項目の点数	ワークシート
チア		  [技] 創意工夫を生かした表現で歌	(2)実技テストにおける点数	振り返りカー
		うために必要な発声,言葉の発音,		۴
		身体の使い方などの技能を身に付	2. 思考・判断・表現	
		け,歌唱で表している。	(1)定期試験における、思考・判断・	
		[思] 旋律,強弱を知覚し,それら	表現に関する項目の点数	
		の働きが生み出す特質や雰囲気を	(2)ワークシートの思考・判断・表	
		感受しながら,知覚したことと感受	現の項目による評価	
		したこととの関わりについて考え、	C:内容がずれているもの。内容が	
		曲にふさわしい歌唱表現としてど	不十分と判断されるもの。	
		のように表すかについて思いや意	B:授業の中で説明した内容や、自	
		図をもっている。	ら理解したことがまとめてあ	
		[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内	るもの。	
		容及び曲の背景との関わりに関心	A:B に加え自分の考えが根拠を元	
		をもち,音楽活動を楽しみながら主	に書かれており、内容も十分だ	
		体的・協働的に歌唱の学習活動に取	と判断されるもの。	
		り組もうとしている。		
ブルタバ	123	[知] 曲想と音楽の構造との関わ	3. 主体的に学習に取り組む態度	定期試験
		り,音楽の特徴とその背景となる歴		ワークシート
世界の諸		史との関わりについて理解してい	動の様子などから、自らの課題	振り返りカー
民族の音		る。	に対して調整しようとする姿	F
楽		[思] 音色,リズム,旋律,強弱,構	勢を評価する。	
		成を知覚し、それらの働きが生み出	(2)ワークシートにおける、テスト	
		す特質や雰囲気を感受しながら,知	後の自らの学習を調整しよう	
		覚したことと感受したこととの関	とする項目の評価	
		わりについて考えるとともに、曲や	C:内容がずれているもの。内容が	
		演奏に対する評価とその根拠,生活	不十分と判断されるもの。	
		や社会における音楽の意味や役割	B:授業の中で説明した内容や、自	
		について考え、音楽のよさや美しさ	ら理解したことがまとめてあ	
		を味わって聴いている。	るもの。 A・Pに加き白公の老さが相切な元	
		[態] 曲想と音楽の構造との関わ	A:Bに加え自分の考えが根拠を元	
		り,音楽の特徴とその背景となる歴	に書かれており、内容も十分だと判断されてもの	
		史との関わりに関心をもち,音楽活    動を楽しみながら主体的・控働的に	と判断されるもの。	
		動を楽しみながら主体的・協働的に	(3)振り返りカードにおける、「気づ	

		鑑賞の学習活動に取り組もうとし	いたことや感じたこと」の評価	
		ている。	C:内容がずれているもの。内容が	
合唱祭に	123	「知」曲想と音楽の構造や歌詞の内	不十分と判断されるもの。	定期試験
向けて		容との関わりについて理解してい		実技テスト
		3.	ら理解したことがまとめてあ	ワークシート
		   [技] 創意工夫を生かした表現で歌	るもの。	振り返りカー
		うために必要な発声,言葉の発音,	   A : B に加え自分の考えが根拠を元	ド
		   身体の使い方などの技能,全体の響	に書かれており、内容も十分だ	
		きや各声部の声などを聴きながら	と判断されるもの。	
		他者と合わせて歌う技能を身に付		
		け,歌唱で表している。		
		   [思] 音色, 旋律, テクスチュア, 強		
		弱を知覚し、それらの働きが生み出		
		す特質や雰囲気を感受しながら,知		
		覚したことと感受したこととの関		
		わりについて考え, 曲にふさわしい		
		歌唱表現としてどのように表すか		
		について思いや意図をもっている。		
		[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内		
		容との関わりに関心をもち,音楽活		
		動を楽しみながら主体的・協働的に		
		歌唱の学習活動に取り組もうとし		
		ている。		
文楽	123	[知] 曲想と音楽の構造との関わ		定期試験
オペラ		り,音楽の特徴とその背景となる文		ワークシート
		化や歴史, 他の芸術との関わりにつ		
		いて理解している。		
		[思] 音色,旋律,テクスチュアを		
		知覚し,それらの働きが生み出す特		
		質や雰囲気を感受しながら,知覚し		
		たことと感受したこととの関わり		
		について考えるとともに,曲や演奏		
		に対する評価とその根拠, 生活や社		
		会における音楽の意味や役割につ		
		いて自分なりに考え,音楽のよさや		
		美しさを味わって聴いている。		
		[態] 曲想と音楽の構造との関わ		
		り,音楽の特徴とその背景となる文		
		化や歴史,他の芸術との関わりに関		
		心をもち,音楽活動を楽しみながら		
		主体的・協働的に鑑賞の学習活動に		
		取り組もうとしている。		

ギター	123	[知] 楽器の音色や響きと奏法との	定期試験
「カント		関わりについて理解している。	実技テスト
リーロー		[技]創意工夫を生かした表現で演	ワークシート
ド」		奏するために必要な奏法,身体の使	
		い方などの技能を身に付け,器楽で	
		表している。	
		[思]音色, 速度, 旋律を知覚し, そ	
		れらの働きが生み出す特質や雰囲	
		気を感受しながら,知覚したことと	
		感受したこととの関わりについて	
		考え,曲にふさわしい器楽表現とし	
		てどのように表すかについて思い	
		や意図をもっている。	
		[態] 楽器の音色や響きと奏法との	
		関わりに関心をもち,音楽活動を楽	
		しみながら主体的・協働的に器楽の	
		学習活動に取り組もうとしている。	